



会長	阿部賢悟	幹事	遠藤光則	会報	飯塚仁哉	渡辺光悦
	江川元徳		佐藤静市		布施孝尚	
例会場	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327					
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30					
事務所	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327					

第2302回例会 2011.5.19 No.39

本日の出席率

- ・本日の出席率 90.30%
- ・前回確定出席率 90.30%

ニコニコボックス

- ・阿部賢悟会長 森田一史会員のスピーチ、よろしくお願ひ致します。
- ・鈴木彦太会員 5月6日誕生日、76歳を迎えました。先週例会でお祝いを戴きました。ありがとうございました。ロータリーに入会して40年迎え、皆様方のお蔭です。重ねてお礼を申し上げます。
- ・鈴木彦太会員 阿部泰彦会員、南三陸町復興の為、全力投球支援活動に身を捨てている姿に対して感銘を致しております。「郷土再興を支える人」として5/11河北新報に掲載され、これこそ我々ロータリーの誇りであります。氏家良典会員、5/12「再起への戦略」として河北新報に掲載され、東北企業のトップとして益々活躍ご繁栄をお祈りします。森田一史会員のスピーチを楽しみに。
- ・菅野幸一郎会員 5/11河北新報の郷土再興「支える人々」のコーナーで阿部泰彦会員が写真入りで、又翌日は、再起への戦略「東北・企業トップに聞く」のコーナーでは氏家良典会員が同じく写真入りで大きく掲載されました。又、宮城県内の車の被災台数は14万台をこえたそうです。
- ・森田一史会員 本日はスピーチをさせていただきます。夜も眠られず大変でしたが、頑張らせていただきます。宜しくお願ひ致します。
- ・遠藤光則幹事 森田一史会員の一週間早いスピーチ、ありがとうございます。小竹秀敏会員に代ってお礼申し上げます。
- ・阿部泰彦会員 森田一史会員には、南三陸の復興のために毎日頑張らせていただいております。ご苦労

様です。本日のスピーチよろしくお願ひします。
・布施孝之会員以下、森田一史会員のスピーチを楽しみにしています。

村上武彦会員 飯塚仁哉会員 佐々木崇会員
佐藤幸一会員 高田次雄会員 伊藤俊郎会員
山田直志会員 佐竹孝行会員 菅原文之会員
佐藤静市会員 佐々木源悦会員 猪股育夫会員
岩淵正彦会員 熊谷敏明会員 小泉洋会員
佐々木功一会員 高橋利光会員 菅原慶一会員
佐々木一寛会員 長沼盛雄会員 武川毅会員
只野佳且会員 高橋義文会員 岩淵栄市会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 阿部賢悟会長

南三陸町への支援物資輸送ボランティア、5月17日に参加させていただきました。これで5回目となりますボランティア支援は一応一区切りとなっております。今後のことにつきましては、継続か打ち切りかはまだ決まっていないとのことです。同日、南三陸町では3時から「南三陸町災害FM」が開局されました。周波数は80.7メガヘルツ、放送時間は午前10時から午後8時となっております。登米市には、大勢の南三陸町から避難された方々がおられます。その部分につきましては登米市にごぞいます「登米コミュニティ放送、はっとFM」が毎日午後2時より2時50分まで、南三陸町の行政の情報やプレス発表されました情報を流し、南三陸町の皆様に迅速な情報をお伝えしようとして、毎日の様に流しております。

5月22日から5月25日は、今年度のR I 世界大会がアメリカのニューオリンズで開催されます。今年度の会長要件では、この大会に参加したいということでしたが、出席者がいないため見送らせていただきました。非常に残念に思っております。

幹事報告 遠藤光則幹事

- ・檀山直樹ガバナーより
 1. 第2520地区義援金のお願い
 2. インターアクト年次大会参加報告書が届きました。
- ・日本ロータリー親善ゴルフ大会実行委員長より 北海道大会中止のお知らせ
- ・台北西門RCより 34周年記念誌及び会報が届く

各委員会報告

- ・災害支援活動について（阿部泰彦会員）
先週まで例会時に大宮シティRCの支援活動についてレポートを配布しておりますが、先週、菅原文之副会長と大宮シティクラブを訪問いたしました。布施孝尚市長の方からもお礼のFAXを送信している様です。この様な素早い行動に対し皆が感動したということで、5月15日(日)にまた4トン車1台に、野菜、米、水、自転車、かりんとう等を持って来て、被災地各地に置いてきました。大変喜んで感謝されました。その後ベイサイドアリーナに行き町長と会い記念の写真を撮って帰って参りました。6月にもう一度、義援金と支援物資を持って来るとの連絡をいただいております。皆様のご協力、大変ありがとうございます。

・ガバナー会の情報（八谷郁夫会員）

先日、お見えになった東京荒川RCの服部さんからガバナー会の情報が寄せられております。今までにガバナー会に集まった義援金は5月2日現在で7億8千万円、既に配布した金額1億1千5百万円、2520地区には、そのうちの5千万円をいただいております。

今週のスピーチ

「自分年表」 森田一史会員
今回、我々の会社で私がやりました勉強会の内容を皆様のご協力を得ながらスピーチにと考えてきました。

その内容は、自分年表ということで、大先輩におかれましては、色々な経験をされてきたと思いますが、当社でも、自分の生きてきたことをちょっと振り返りましょうということで、自分年表を作りました。

皆様にも配布しました用紙で作っていただきたいと思います。自分の年齢を書き込み、その時の個人的な事、仕事、学校であったことを記入します。例えば、子供が生まれた、子供が入学した、社長に就任した、本社社屋を建てた等々です。

会社でやった時、いくつかの傾向がみられました。男性は、仕事に関する事が多く、女性は、子供に関する事が多く、過去の部分では、必ず挫折があり、未来の部分に関してはグラフの方を下げて予測を書いていく人は非常に少ない状況でした。当社の場合では、未来には、向上心を持って仕事をしたり、プライベートを生活しているのだということが今回分かりました。そういった中で、会社の中でも、少子化がどのくらい進んでいくのか明確に分かるようにしようということで、自分達の将来はどうかと、登米市のホームページから持って来て、少子化の様子、人口推移を見てい

きました。又、平均所得も見ました。登米市は1,991,000円、宮城県は2,290,000円で宮城県内の順位32位でした。人口の方は第4位、世帯数も第4位、事業所数も第4位ですが、平均所得が1,991,000円でかなり安いということです。

自分の子供を大学に入れる時、仕送り金額が日本全国で79,835円で最低でも東京の大学ですと月額80,000円はかかるのだと思いました。生活費が東京の学生の場合153,433円と数字になっていましたので、実際に、1,990,000円の年収のみでは、東京の大学にやるのはなかなか難しいという結果でした。

私のところでも小学校6年生の娘がおり、仙台の方の学校に行きたいと言っておりますが、将来大学に行きたいということになりますと、少なくとも数年後にはこの位お金がかかるのかなと思いました。

私は、地震、津波の翌日から志津川の方に入り、最初見た時は津波ではなく、空爆でもされたのではないかと思うような海の周辺の状況でした。その日から毎日、小さい避難所にメーカーから送られてくる物資と会社の備品等を持って1ヶ月半位廻りました。避難所の中には、ほんとうに小さくて山の細いけもの道みたいな道を登っていった所に15~16人位の人々が避難しており、そういった人達の所を廻っていました。こういった状況を見ていますと、私達も復興に向けて頑張っていかなければと思いました。

志津川に5軒ある自動車屋さんのうち4軒が被災されました。何十年も商売をしてきたのに全部なくなってしまおうという状況を見ると、私の場合は、社員も丈夫でありますし、会社も残っていますので良い方なのだというふうに思いました。今後、我々の会社もそうですが、出来るだけ役に立てるような会社になっていきたいと思ひます。

当社では、お店に来られるお客様向けにホンダのティッシュボックスを大量に用意しております。それに社員全員でメッセージを書いて各小さな避難所に持って行きました。最近になって会社にお見えになったお客様から、「あの時、ティッシュボックスを見ただけで、気持ちがいやされました」という声を多々いただきました。その後は、当社にとメーカーから支援物資が届きましたが、会社で受け取らず、大きなトラックが入れないような所を軽トラックで毎日通った次第です。

◎お見舞いのメッセージ

台北西門RC 蔡永興会員
未曾有の国難のお見舞い申し上げます。
戦後の壊滅的破壊より奇跡的な復興が出来ました日本人だからこそ、今回の災害も又奇跡的に復興出来ると思ひます。

- 私の短歌です。
1. 震災の試練に遭ふも負くるなく
尊きものぞ武士の精神
 2. 日本の悲しみ思ひ台湾の
かの日を思ふ震災の報
頑張らせて下さい。強く強く生かませう。